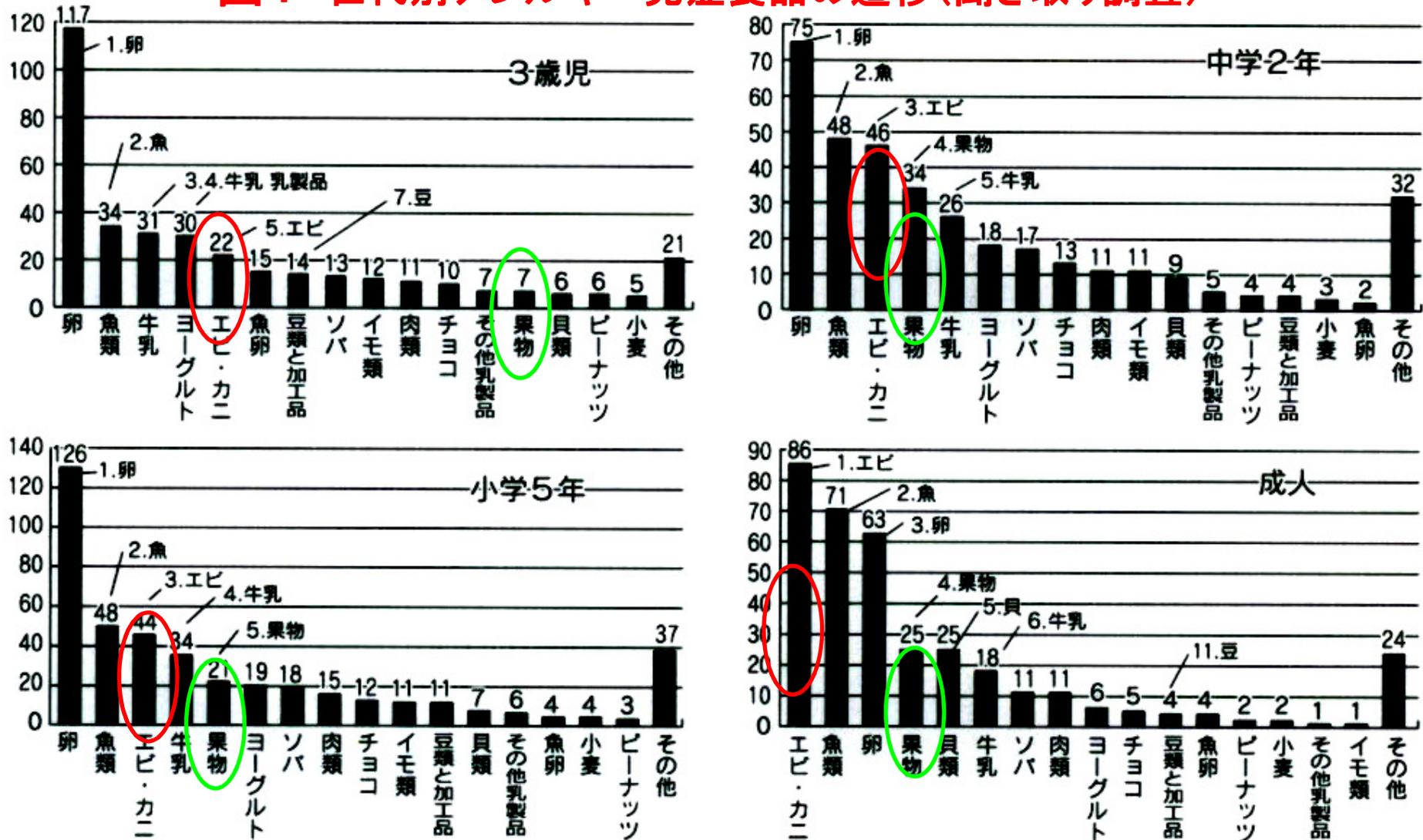


図1 世代別アレルギー発症食品の遷移(聞き取り調査)



注：[受診者中のアレルギー発症人数]：3歳児（3036人中260人）、小学5年生（4775人中297人）、中学2年生（4234人中265人）、成人（3132人中290人）。

平成9年度厚生労働省食物アレルギー対策委員会報告（昭和大学医学部・飯倉ら）より筆者が整理し直したもの。

年齢層別アレルギー食品の検出頻度